

# 直流回路地絡判別装置

形式 S R E 5 F - 4

仕 様 書

<第 1 版>

1999年5月

 向陽電気株式会社

470797

## 目 次

1	目 的	2
2	適用範囲	2
3	準拠規格	2
4	使用状態	
4.1	温度及び湿度	2
4.2	装置電源	2
5	構 造	
5.1	本 体	2
5.2	地絡検出センサー	2
5.3	地絡検出センサー用中継箱	2
6	性 能	
6.1	入力点数	3
6.2	地絡電流測定	3
6.3	地絡回線判別整定	3
6.4	表 示	3
6.5	操 作 部	3
6.6	入 力	3
6.7	出 力	3
7	機 能	
7.1	常時監視	4
7.2	点 検	4
7.3	CTセンサー消磁	4
7.4	常時の地絡電流値の監視	4
8	一般仕様	
8.1	絶縁及び耐電圧	4
8.2	耐ノイズ	4
8.3	電波障害	4
8.4	振動及び衝撃	4
9	システム構成図	5
10	装置内部構成図	6
11	地絡検出動作フロー	7
12	点検動作フロー	8
13	地絡電流測定演算処理	9

### 添付図面

正面パネル図	図面番号313607
装置外形図	図面番号313608
直流地絡電流検出センサー外形図	図面番号412686
中継箱外形図	図面番号412330

## 1 目 的

発電所の制御用直流電源回路の地絡事故時に地絡回線を的確に把み、事故復旧の処理の的確化、迅速化を計ることを目的とします。

## 2 適用範囲

本仕様書は発電所の制御用直流電源に設置する直流回路地絡判別装置（形式 SRE5F-4）に適用します。

## 3 準拠規格

本仕様書に記載しない事項は、下記規格を適用します。

- |                 |         |
|-----------------|---------|
| (1) 電気規格調査会標準規格 | JEC-174 |
| (2) 電力用規格       | B-401   |

## 4 使用状態

特に指定しない限り、JEC-174、3.1項の常規使用状態とします。

### 4. 1 温度及び湿度

本装置の周囲温度範囲は $-10^{\circ}\text{C}$ ～ $+40^{\circ}\text{C}$ とし、相対湿度の範囲は、30%～80%とします。

### 4. 2 装置電源

- |            |        |                       |
|------------|--------|-----------------------|
| (1) 定格電源電圧 | DC110V | ( $-20\%$ ～ $+30\%$ ) |
| (2) 消費電流   | 180mA  | 以下 (定格電源電圧、平常時)       |

## 5 構 造

### 5. 1 本 体

- |           |  |
|-----------|--|
| (1) 外形寸法  | 幅 390×高 176×奥行 351 (突起は含まず)                          |
| (2) 重 量   | 15kg   |
| (3) 取付方法  | 埋込形  |
| (4) 構 造   | 電源部及び内部基板 抽出構造                                       |
| (5) 接続方法  | 地絡電流センサー入力：コネクター(8 ch/CN)<br>入力、出力接点及び装置電源：M4 ネジ締付端子 |
| (6) 塗 装 色 | マンセル記号 N1.5 その他指定による                                 |

### 5. 2 地絡検出センサー

貫通形内径 20mm (形式 ST-20)

図面番号 412686 参照

### 5. 3 地絡検出センサー用中継箱 (形式 SRE-TB8)

センサー 8 個に 1 箱使用、図面番号 412330 参照

## 6 性能

6. 1 入力点数 16,32 回線

### 6. 2 地絡電流測定

- (1) 表示範囲  $\pm 0.5 \sim 19.9\text{mA}$  (最小単位 0.1mA)
- (2) 測定精度  $\pm 0.5\text{mA}$  以内

### 6. 3 地絡回線判別整定

整定範囲 1~10mA (1mA ステップ、全回線一括、回転ノッチ式)

### 6. 4 表示

- (1) 地絡電流 数表示 LED 3桁  
1回線ごと選択により常時の地絡電流を表示、また地絡検出後は、各回線の地絡電流のピーク値を選択表示
- (2) 地絡極性 +, -表示 1回線ごと選択表示
- (3) 地絡回線 各回線個別、赤色 LED 点灯  
地絡復帰後表示復帰操作にて消灯
- (4) 初期設定 黄色 LED 点灯
- (5) 点検中 黄色 LED 点灯
- (6) リレー異常 赤色 LED 点灯
- (7) 装置電源 黄色 LED 点灯
- (8) 点検カウンター 点検の回数を表示 (0~99)

### 6. 5 操作部

- (1) 電源 SW 装置電源の入切
- (2) 表示復帰 地絡検出表示の消灯および地絡電流のピーク値の復帰
- (3) 手動点検 直接手動の点検起動
- (4) 初期設定 地絡検出センサーの設定、非設定を選択
- (5) 回線選択 SW 地絡電流表示用の回線選択

### 6. 6 入力

- (1) 既設 64D 検出入力 無電圧信号入力 50mSec 以上
- (2) 外部点検起動入力 無電圧信号入力 50mSec 以上

### 6. 7 出力

- (1) リレー異常出力 無電圧接点 2a
- (2) 点検受信出力信号 無電圧接点 1a
- (3) 接点容量 通電 1A  
遮断 0.2A (L/R 40mSec)

## 7 機能

### 7. 1 常時監視

- (1) ウォッチドックタイマー
- (2) クロックダウン
- (3) ROM、RAMチェック
- (4) AD変換精度
- (5) 電源2次電圧監視 (+5V,  $\pm 15V-1$ ,  $\pm 15V-2$ )  
異常時は、装置異常表示、装置異常出力

### 7. 2 点 検

CTセンサーに基準電流(10mA)を重畳して機能を確認する。

全回線異常の時は、試験電流の不良とする

起動は、手動および外部点検タイマーによる起動。

手動起動の時は、ランプの全点灯を行う。

点検中の事故対応は、地絡検出を優先とする。

異常時(電流検出精度が  $10 \pm 3\text{mA}$  を外れた時)は、点検異常表示、装置異常出力

### 7. 3 CTセンサー消磁機能

電源投入時、初期設定終了時、初期設定終了時、点検終了時および表示復帰時に地絡検出センサーの消磁を行う。

### 7. 4 常時の地絡電流値の監視

地絡電流表示スイッチにより常時の地絡電流を読み取ることが出来る。

## 8 一般仕様

### 8. 1 絶縁及び耐電圧

- (1) 絶縁抵抗 導電部一括対大地間 10M $\Omega$ 以上 (500Vメガ-)
- (2) 商用周波耐電圧 導電部一括対大地間 2kV 1分間
- (3) 雷インパルス耐電圧 導電部一括耐対地間  $\pm 4\text{kV}$ ,  $1.2 \times 50 \mu\text{s}$

### 8. 2 耐ノイズ試験

ANSI 規格、又は 1kV、1ms の電圧波形にて、電源-ケース間、電源間に印加し、誤動作のないこと

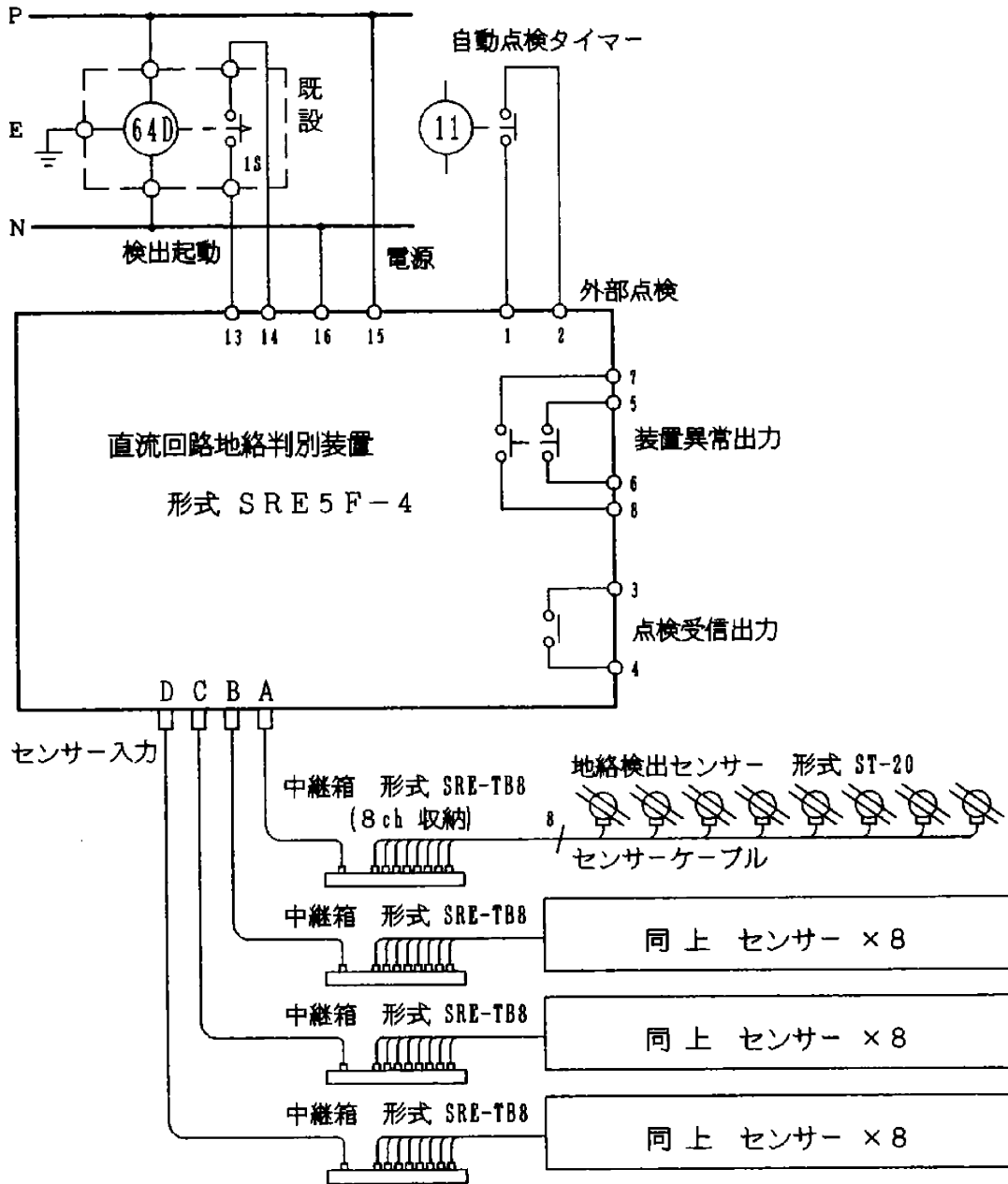
### 8. 3 電波障害

150MHz 帯、400MHz 帯の標準FM変調波、出力5Wの各一波にて、接触法、1m法にて誤動作、不動作が無く許容誤差が2倍以内のこと

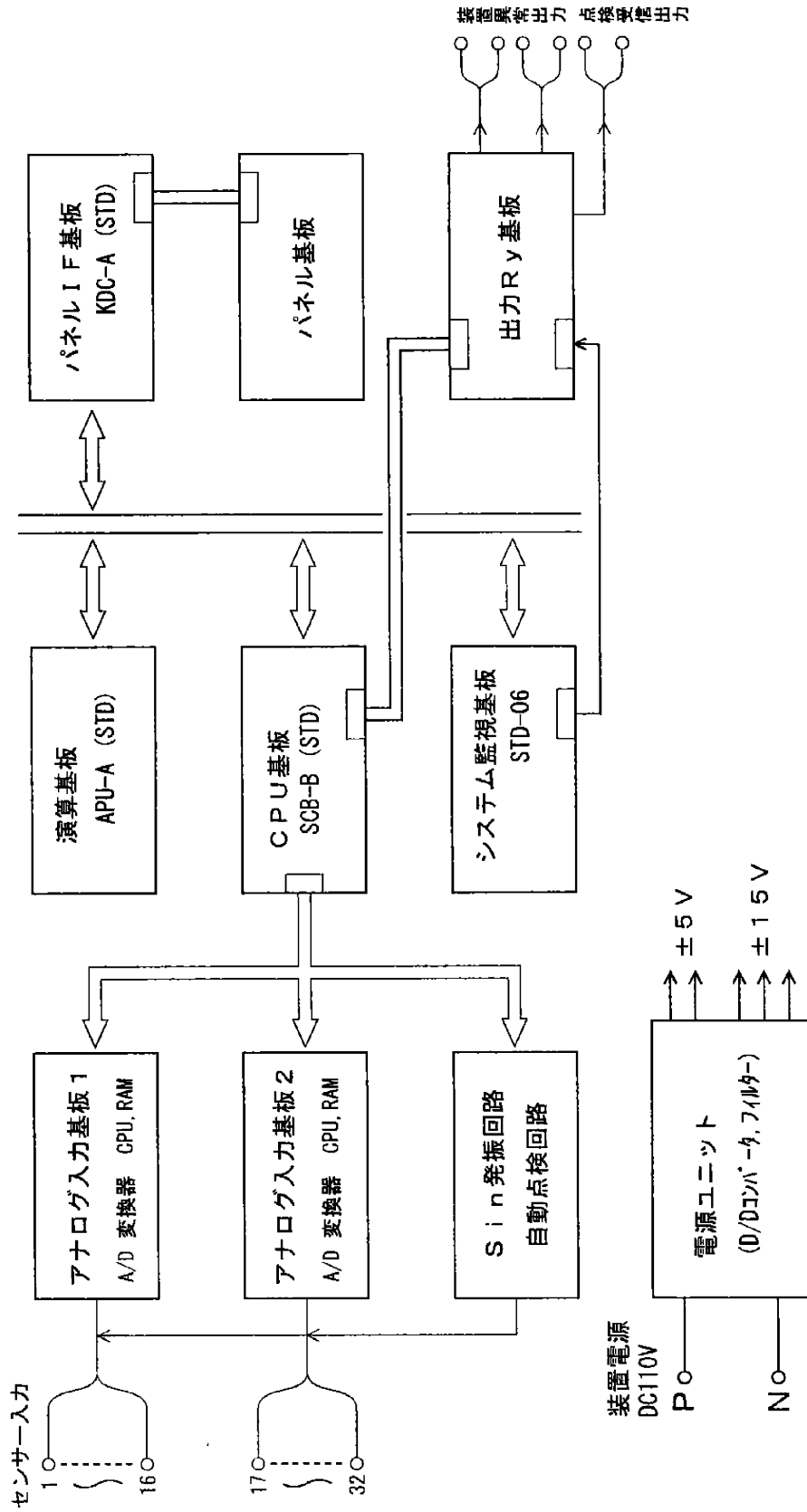
### 8. 4 振動及び衝撃

- (1) 耐 振 動 周波数 16.7Hz, 複振幅 0.4mm の振動を前後, 左右及び上下各方向に各 10 分間印加して異常無し。
- (2) 耐 衝 撃 30G の衝撃を前後, 左右及び上下各方向に各 2 回印加して外観、機能上支障無し。

9 システム構成図

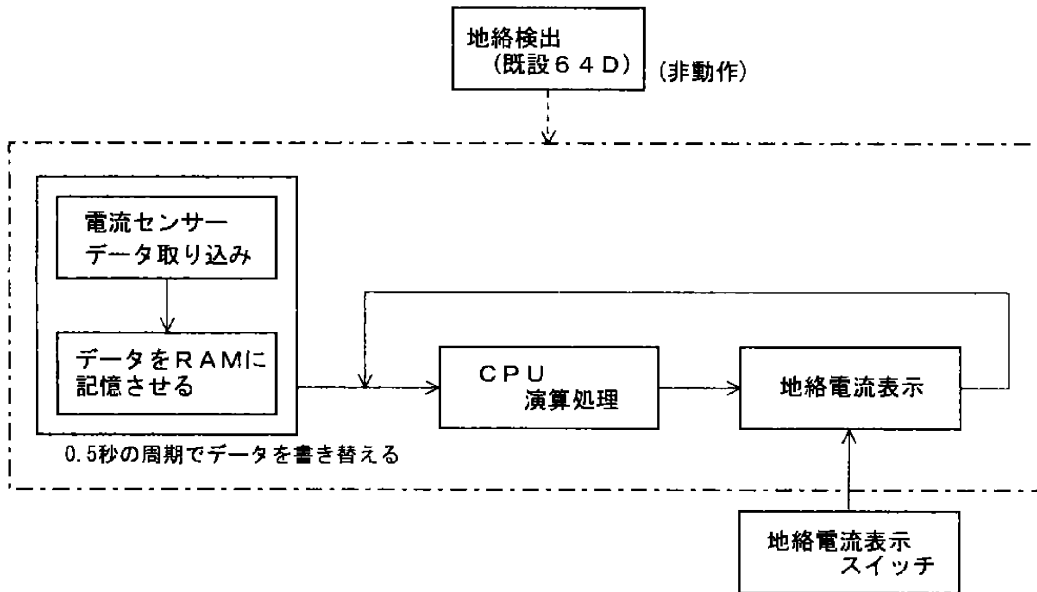


10 装置内部構成図

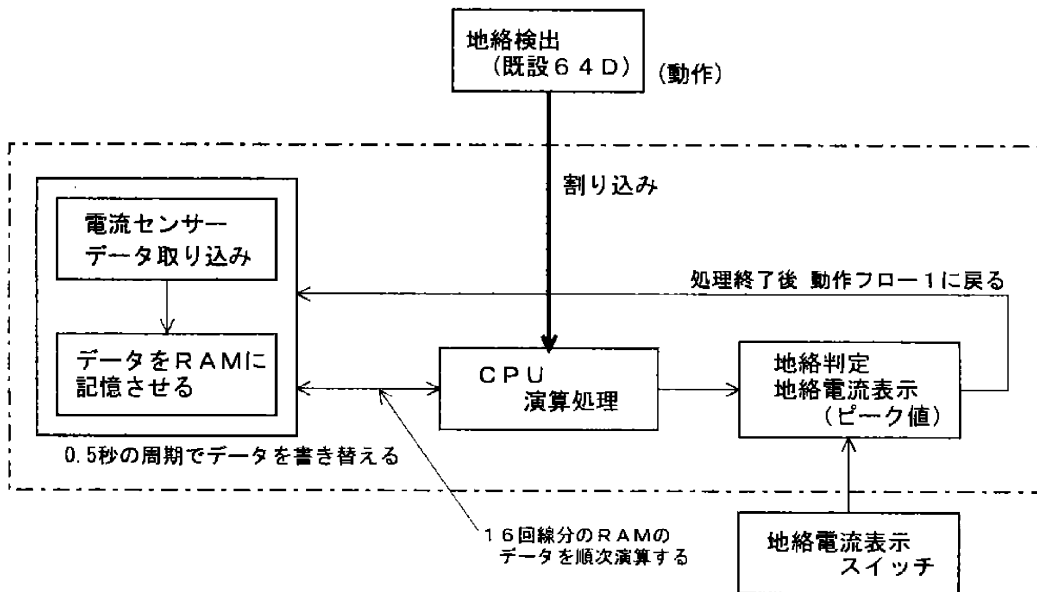


1.1 地絡検出動作フロー

(1) 既設64D非動作状態

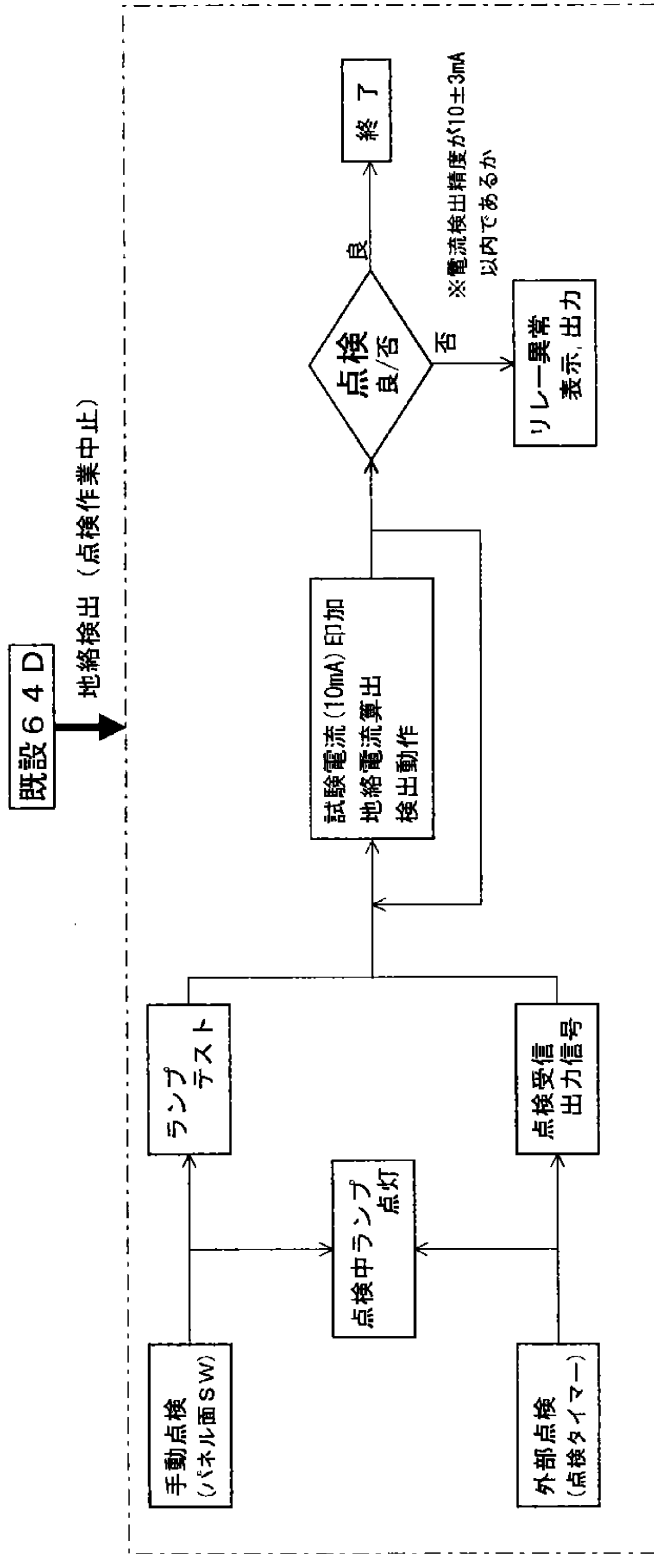


(2) 既設64D動作状態





1 2 点検動作フロー



点検起動条件

- ① 既設64Dが動作中で無いこと
- ② 表示中の地絡検出ランプが無いこと
- ③ 常時監視で異常が発生していないこと

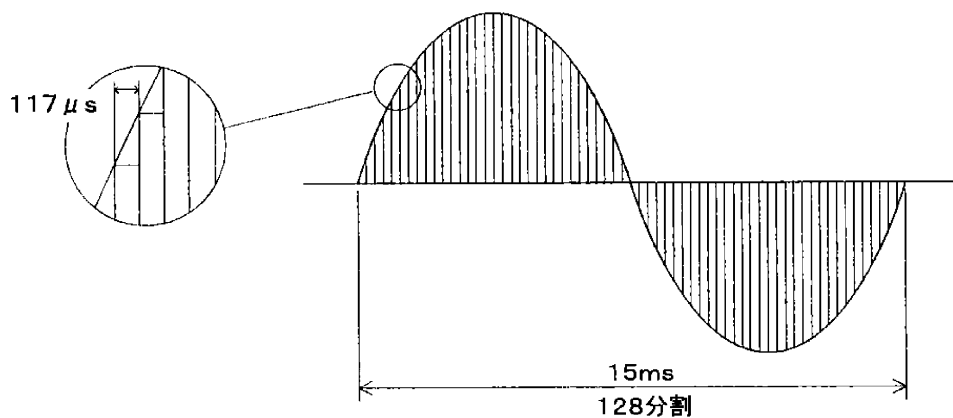
事故対応

点検中に既設64Dが動作した時は点検作業を中断し検出動作に移る

### 1.3 地絡電流測定演算処理

#### (1) サンプリング方法

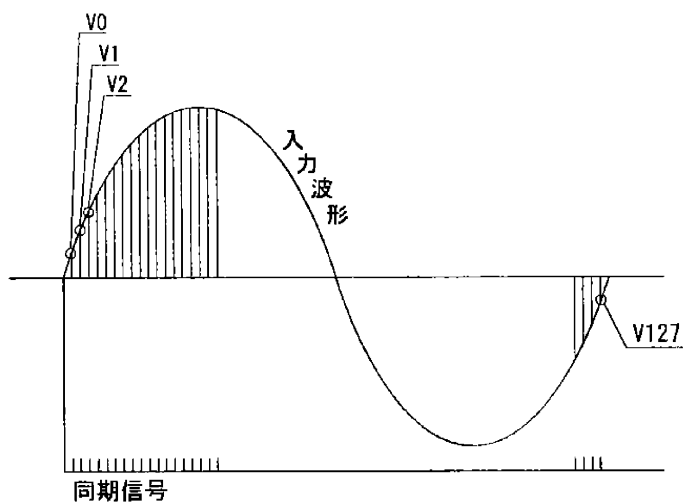
$$\frac{15\text{ms}}{128} = 117\mu\text{s}$$



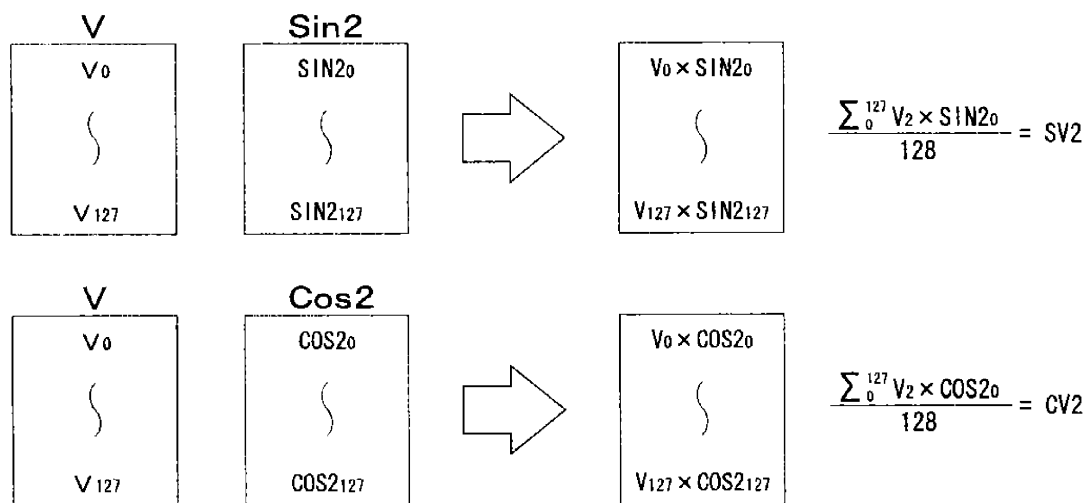
CTセンサーへの印加交流周波数は67Hz  
(商用周波数の影響を受けないようにするため)

#### (2) AD変換器からのデータ

同期信号により1周期の128等分した入力波形電圧信号をサンプリングしたデータをV0~V127とする。



(3) 第2調波のサイン、コサイン成分算出



(4) 第2調波の実行値算出

$$RV2 = \sqrt{SV2^2 + CV2^2}$$

(5) 地絡電流値への換算

$$IG = RV2 \times K$$

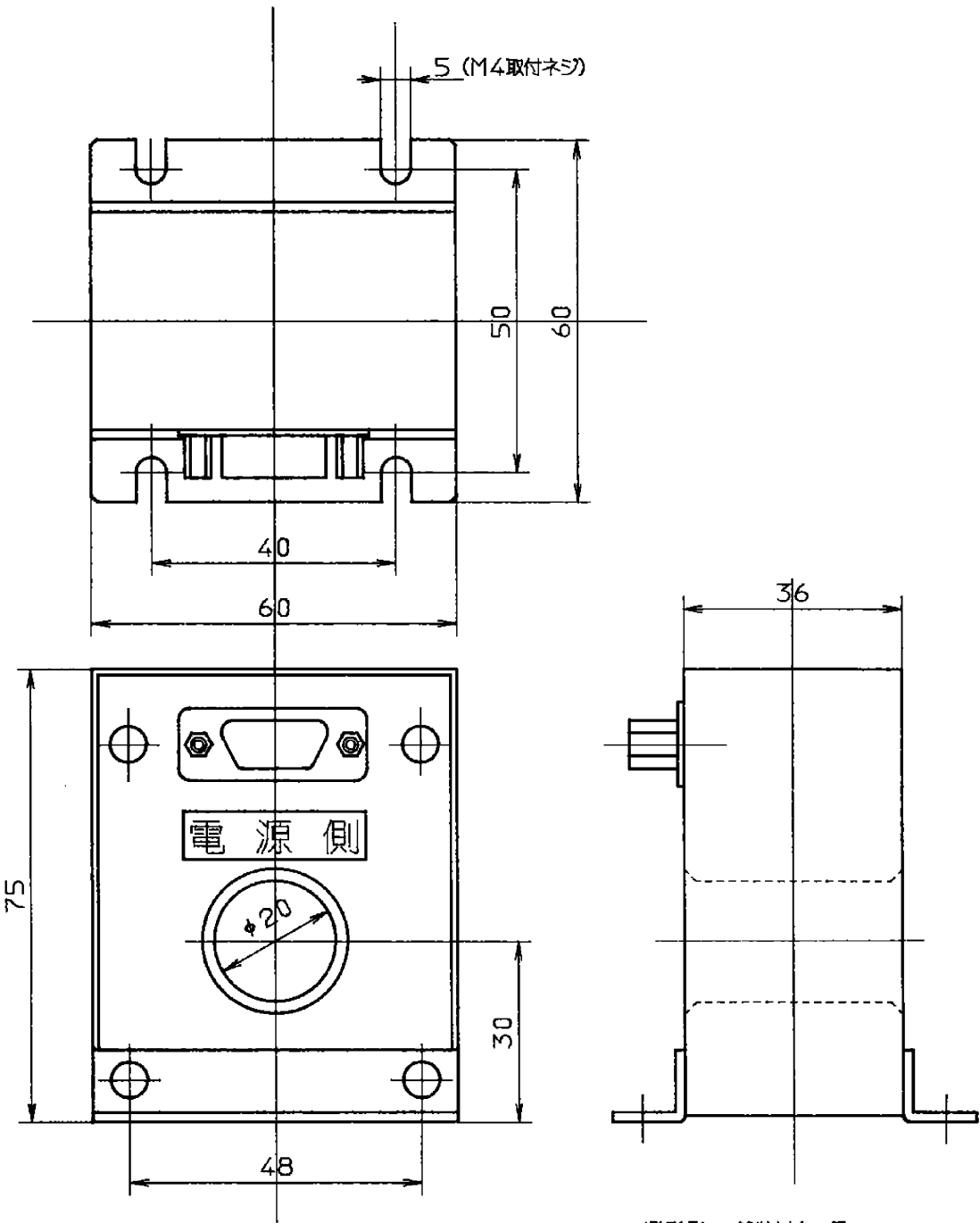




412686

改訂付号 REV. MARK		記事 CONTENTS	年月日 DATE	承認 APPROVED BY	変更 REVISED BY
a		原図を(加え)	89.12.8		4K内

A  
B  
C  
D  
E



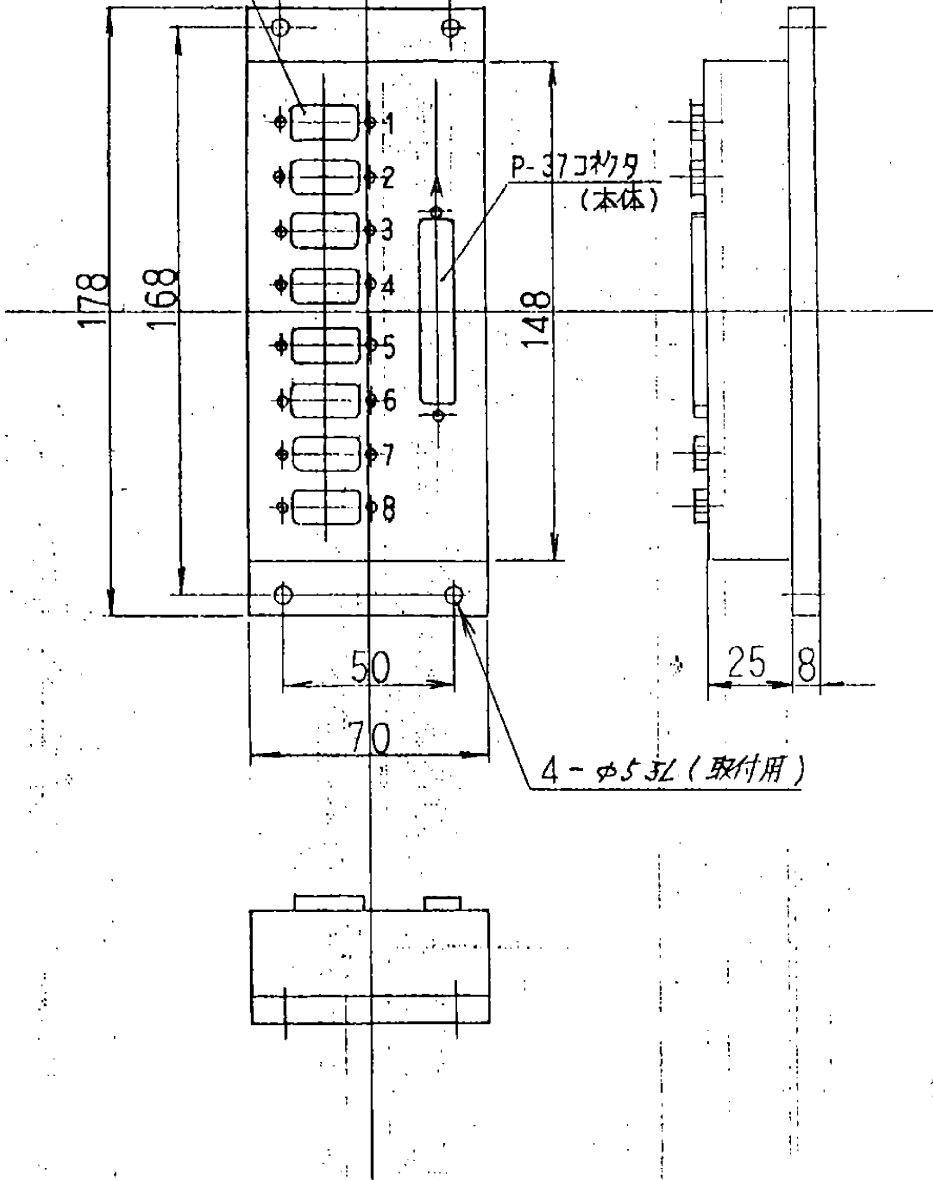
〈外形色〉 塗装N1.5

尺度 SCALE 1/1	形式 TYPE	ST-20		図名 TITLE	直流地絡電流検出センサー外形図	
第三角法 APPROVED BY	承認 APPROVED BY	検図 CHECKED BY	設計 DESIGNED BY	製図 DRAWN BY	向陽電気株式会社 KOYO ELECTRIC CO., LTD.	TOKYO JAPAN
単位 UNITS mm	89.12.4	89.12.4	89.12.4	89.12.4	図面番号 DRAWING NO.	412686
					REV. MARK	02

412330

改訂付号 REV. MARK	記号 CONTENTS	年月日 DATE	承認 APPROVED BY	変更 REVISED BY
△原図差し替え		88.12.2		大和田

8-P9コネクタセンサ



外形色 N1.5

尺度 SCALE 1/2	形式 TYPE	SRE-TB8		図名 TITLE	直流地絡電検出センサ用 中継端子箱外形図	
第三角法 	承認 APPROVED BY	検図 CHECKED BY	設計 DESIGNED BY	製図 DRAWN BY		PAGE
単位 UNITS mm			大和田	〃	向陽電気株式会社 TOKYO KOYO ELECTRIC CO., LTD. JAPAN	
			88.12.2		図面番号 DRAWING NO.	REV. MARK
					412330	a